



## 接続する二つの形容詞の語順について(二〇〇四年度 卒業論文要旨集)

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 北海道教育大学国語国文学会・札幌 公開日: 2012-01-27 キーワード: 作成者: 八田, 麻世 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.32150/00007230">https://doi.org/10.32150/00007230</a>

連接する二つの形容詞の語順について

日本語学研究室 一四二四 八田 麻世

本研究では、連接する二つの形容詞の語順、及びその語順の決定に影響を与えると考えられる要素について、「意味の違い」という観点を中心にし、さらに「形式の違い（構成・音数・品詞）」の観点を加え、「終止・連体・連用」の各用法別に分析を行った。

「意味の違い」という観点においては、二つの形容詞の内一方が「評価の形容詞」「程度の形容詞」の場合、すべての用法において、「評価の形容詞」は後置し、「程度の形容詞」は前置する傾向が見られた。また「主観的形容詞」「客観的形容詞」の組み合わせの場合、終止・連体b（前置形容詞が連用形の場合のみ）・連用用法において、「客観的形容詞→主観的形容詞」の順になる傾向が見られた。

「形式の違い」という観点においては、「形容詞」と「形容動詞」の組み合わせの場合、終止・連体・連用すべての用法において、「形容詞→形容動詞」の順になる傾向が見られ、「形容動詞」どうしの組み合わせの場合、すべての用法において「音数の短い形容詞→音数の長い形容詞」の順になる傾向が見られた。また「形容詞」どうしの組み合わせの場合、終止・連用用法においてのみ、「音数の短い形容詞→音数の長い形容詞」の順になる傾向が見られた。